

会議録要旨

(1) 会議の名称	令和6年度第2回越前市介護保険運営協議会
(2) 開催日時	令和6年11月1日(金曜日) 午後1時30分～午後3時05分
(3) 開催場所	越前市市民プラザたけふ 多目的室1
(4) 出席委員氏名	山本 浩範委員、福田 修治委員、山本 正男委員、 田中 久美子委員、井上 尚美委員、池上恵子委員、 齋藤 友治委員、谷口 美穂委員、笠原 文和委員、 松井 一人委員、辻本 理子委員、 長谷川 美祐紀委員、平井 利司子委員、野村 幸子委員、
(5) 欠席委員氏名	小泉 義廣委員
(6) 出席所管課職員職氏名	部長 出口 茂美、理事 高橋 透、課長 大友 浩一、 政策推進幹 安久 智裕、副課長岩田 ゆき、副課長 渋谷 絹代、 主幹 奥山 篤子、主幹 稲垣 由香理、主事 田中 里奈
(7) 会議議題	(議題) 1 令和5年度介護保険特別会計の決算について 2地域分析・検討結果について 3地域密着型サービス事業所について 4本市の介護認定等の現状について 5福祉避難所の拡充について
(8) 傍聴者の数	なし
(9) 会議資料の名称	1令和5年度介護保険特別会計の決算について資料1 2地域分析・検討結果について資料2 3地域密着型サービス事業所について資料3 4本市の介護認定等の現状について資料4 5福祉避難所の拡充について資料5
(10) 会議の内容の要旨	2地域分析・検討結果について ・要介護認定率が低いことについて、徹底的に分析してもらい、何がよかったのかというエビデンスをしっかりと作ることが大事。 ・本会議の中で、地域分析においては地域包括圏域ごとに状況がどうなのかというところもぜひご検討示してほしい。 ・過去にやった市の取り組みが今現れている。今の予防の取り組みが20年後に現れる。20年後を見通して越前市のオリジナルな施策に反映させていただきたい。→自治振興会や集いなど、10年20年の成果が上がっている。医療にしろ、介護にしろ、コミュニティは重要。高齢者が歩いて行ける距離にかかりつけ医がいて、誰もが必要な介護を受けることができる地域包括ケアシステ

	ムを今後も推進していく。 ・高齢者の貧困化について今後増えていくのではないかと→貧困対策、高齢者の方の経済状況の部分はこれから全庁的な課題になるため分析を今後深めていく。 4本市の介護認定等の現状について ・認知症の原因の特有な疾患、病気疾患ごとのデータ等を各地域で集計していると予防の事業にも反映できるのではないかと。→高齢者の保健事業と介護予防の一体的取り組みの中で、医療費や、保険料の分析の中で、予防できる疾患はないか、介護が必要になってくるのは何の病気が原因なのか今後分析していく。 ・介護人材確保については、子供たちの教育として、若いうちからの取り組みが大事。市では奨励金を実施しているが、もっと抜本的な取り組みについてぜひご検討いただきたい。 5福祉避難所の拡充について ・ご家族や支援者と一緒に避難いただくので、トイレやスペースがあれば良いため、介護事業所にはご協力を賜りたい。
(11) その他	なし